

令和6年度文化芸術イベント追い風事業 実績報告

No.	分類	団体名	事業名	開催日	参加者数	事業実績	協賛金
1	主催	文化があふれるまちづくり委員会	親子de体験みつカルせとうち	令和6年7月28日	1,410	子どもと保護者向けの芸術文化体験型イベントとして開催した。これまでと同様、来場のピークを午前と予測した上で、体験コーナーの配置やタイムテーブルを構成した。メインステージの「岡山県演奏家協会会員によるミセスアップルからのおくりもの～音楽会をのぞいてみよう～」では、岡山県を代表する声楽家、演奏家によって質の高い音楽を167人の来場者に届けるとともに、発声及びリズム体験コーナーを設け、未就学児の子どもも無理なく参加できる内容だった。さらに選曲もよく伴奏の質が大変高いため、自然とホール全体を巻き込んでいった。プログラミングコーナーは、待ち時間ができるほど人気のコーナーになった。図画のコーナーでは、講師を務めた邑久高校美術部生徒や顧問の丸川先生の対応が大変素晴らしく、「年齢が近い地域の”先輩”に教えてもらいながら楽しく図画の宿題に取り組む」というねらいが十分に達成された。その他のコーナーも魅力を十分に感じる内容になっており、イベント全体としても大変盛り上がった。数値的にも、満足度的にも過去最高になったように感じる。	
2	主催 (ホールパフォーマンス)	【主管】ラディック・プレデエギエル氏	VOLOSIコンサート	令和6年5月16日	350	ラディック氏らにより、8年ぶりの開催となったVOLOSIコンサート。バイオリン、ピアノ、チェロ、コントラバスという一般的なオーケストラの楽器構成であるにもかかわらず、演奏される楽曲は律動的であり、端的に表現すれば「ハードロック」とクラシック音楽の融合といった内容だった。公民館のホールステージでの公演としては、非常に高いオリティで、入場無料とは全く想像できない内容だった。日ごろからポーランドと日本の国際交流に尽力されているラディック氏だからこそプロデュースできるコンサートと言える。短期間ながらも、SNSを中心に告知され、市外の方も多く来場された。県内の著名な歌手やミュージカル俳優なども来場しており、平日の夜からの開演にもかかわらず、多くの方がコンサートを楽しんだ。	
3	主催 (ホールパフォーマンス)	【主管】まだ旅の途中オールスターズ	まだ旅の途中オールスターズ弾き語りコンサート	令和6年5月25日	140	ギターの弾き語りなどを愛する50代から60代で構成されるメンバーが、懐かしのフォークソングなどを披露した。メンバーも来場者も心から音楽を楽しんでいる姿が見られた。来場者は60代前後の方がほとんどで、歌える部分を声に出して一緒に歌っていた。自身の青春の思い出をたどり、これまでの道のりに思いをはせることができる、かけがえのないコンサートになった。	
4	主催 (ホールパフォーマンス)	【主管】大笑い一座	大笑い一座チャリティー公演「秀家 豪姫 260年 奇跡の縁」	令和6年6月9日	510	今年1月1日に石川県を襲った能登半島地震。加賀藩初代藩主の娘、豪姫は、備前岡山を代表する宇喜多秀家の妻。関ヶ原の合戦で敗れ八丈島に流刑となった秀家に、加賀石川の豪姫から、支援物資を送り続け、それは秀家の死後、明治時代まで続いた。その逸話をもとに、秀家と豪姫の関ヶ原の合戦以降にスポットを当てた演劇を披露した。同公演では、来場者に義援金を募り、集まった約40万円を市社会福祉協議会を通じて被災地である石川県に届けている。	
5	主催 (ロビーパフォーマンス)	【主管】のーみんズ	越後屋バンド「のーみんズ」フォークライブ	令和6年8月4日	60	瀬戸内市で農家を営むメンバーが、懐かしのフォークソングなどを弾き語りて披露した。ロビーでのコンサートにふさわしく、小さめのアンプやカホンなどを取り入れた音量も優しいアットホームなコンサートになった。多くの来場者がメンバーと顔見知りのようで、曲の間に声援が飛んだり、知っているフレーズを出演者と一緒にご一緒に歌ったりと心温まる光景だった。終了後の出演者も大変満足しており、今後も音楽活動を継続していく意向を話した。意義深い時間となった。	
6	主催 (ロビーパフォーマンス)	【主管】錬神書道会	一筆入魂！(大型書道パフォーマンス)	令和6年9月8日	90	当委員会の奥田雄山委員長が率いる書道グループ、「錬神書道会」による大型書道パフォーマンス。文化系の分野である書道を大きな紙にダイナミックに書くことで、大変見ごたえがある公演となった。瀬戸内市民芸術祭と連動した公演であり、「劇」「舞」など、今秋の中央公民館周辺での事業などに関わる漢字一文字を書いていった。門下生の方も数名出演された。来場者が見守る中で大型書道を行うことで、日々の研鑽の発表につながった。	
7	主催 (ロビーパフォーマンス)	【主管】オリーブコーラス	竹久夢二生誕140年記念コンサート(合唱)	令和6年9月15日	50	竹久夢二の生誕140年を記念して牛窓地域のコーラスグループ「オリーブコーラス」によるコンサートとして開催した。オリーブコーラスには当委員会の原野輝子委員が所属している。「宵待草」など竹久夢二おなじみの日本歌曲だけでなく、竹久夢二をテーマに作詞作曲された楽曲も披露された。牛窓地域のグループが文化があふれるまちづくり事業を活用し、邑久地域で公演することで市内交流や活動エリアの拡大につながる一つのモデルケースになった。	
8	主催 (ロビーパフォーマンス)	【主管】pAradice	レコードを聴こう！	令和7年1月18日、19日	種まきと重複。	ロビーパフォーマンスを活用して、レコードの魅力を再発見できる事業を実施した。中央公民館ロビーを独創的に装飾し、ジャズ、ポップス、民族的音楽などバラエティに富んだ音楽をレコードで流した。土曜日の来場は少なかったが、日曜日は愛好家が参加した。2日目にはレコードを再生するワークショップも開催し、関心がある市民が参加した。	
9	主催 (ホールパフォーマンス)	【主管】箏曲三上社明寿会	箏曲三上社お弾き初めコンサート	令和7年1月26日	130	新春にふさわしい、伝統の和楽器である箏曲のコンサート。「春の海」など雅な音色で来場者を満足させた。尺八の名手も出演し、質の高い演奏を聴ける一方で、10代や20代の出演者もあり、幅広い世代が日ごろの学習の成果を披露できた。ゆめトピア長船での開催となったが、会場の構造を生かし、工夫をこらした運営ができていた。箏や尺八など、和楽器を身近に感じる公演となった。	
10	協賛 (今年度で廃止)	瀬戸内市合唱コンサート実行委員会	瀬戸内から奏でよう合唱コンサート	令和6年10月6日	195	市内中学校に協力を得て、各校の校歌の合唱を録音し、映像化したものを本番で流した。若年層の合唱への関心が高まるとともに、母校の校歌を通じてシビックプライドの醸成につながる機会となった。個人的にも、母校の校歌が流れてくると懐かしさや愛着を感じた。また、邑久高校の生徒が考案したイベント名も事業の周知の効果があり、連携がとられていた。市民から愛着を感じるイベント名となった。	50,000
11	協賛 (今年度で廃止)	瀬戸内市器楽教育研究会	瀬戸内から奏でよう器楽コンサート	令和6年11月2日	250	市内の器楽演奏グループによるコンサート。箏曲、吹奏楽、天正琴、パーカッションなど幅広いジャンルの音楽を一度に楽しむことができた。また、出演者も普段の活動ではなかなか共演できないような団体と共演でき、刺激になっていたように感じる。邑久高校吹奏楽部が直前で出演キャンセルとなったが、3つの中学校の吹奏楽部が揃い、華やかさがあつた。また、それを観覧するため来場者の世代も幅広く、意義深いコンサートとなった。	50,000
12	協賛 (今年度で廃止)	瀬戸内市吟剣詩舞研究会	第13回瀬戸内市吟剣詩舞発表会	令和7年3月16日	250	市内の詩吟や剣詩舞のグループが集まって開催した発表会。同ジャンルにおいて市内最大の発表会であり、一年の総まとめとなる事業であるため、市内外の関心が高く来場者数も比較的多い。演出面でも高い意識で要求しており、業者とすり合わせながら日々の研鑽の成果を十分に披露できた。	50,000
計					3,435		